

## 本町のデータ

- (1) 面積 4.07km<sup>2</sup>  
(2) 人口 (人)

60国調	12国調	17国調	22国調	H25.6.1住基
8,536	8,042	7,764	7,440	7,271
65歳以上人口比率(22国調)				27.2%

- (3) 世帯数

60国調	12国調	17国調	22国調	H25.6.1住基
2,296	2,627	2,651	2,637	2,908

- (4) 沿革

昭和49年4月1日町制施行



- (5) 産業構造

	就業人口			
	17国調		22国調	
1次	84	2.4%	48	1.6%
2次	1,200	34.6%	969	32.5%
3次	2,187	63.0%	1,962	65.9%
計	3,472		2,979	

## 本町の概要

三宅町は、奈良盆地の中央、東西約3.4km、南北約2.0kmの奈良県で最も面積が小さな町であり、全国でも2番目に小さい町となっています。霊峰金剛・葛城の山並みを望み、飛鳥川・曾我川・寺川の肥沃な流域にひらけた緑豊かな自然環境に恵まれた田園地帯が広がる地域に位置しています。万葉集の相聞歌の中にも「三宅の原」「三宅道」と詠われているように万葉の時代からその名を知られ歴史のいきづく町です。



### 三宅町散策マップ



## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

当町の自殺対策としては、三宅町第3次基本構想基本理念の1つである「すべての人が安心して住み続けられるまちをめざす」ために、庁内関係部署を始め、地域住民等の人材育成を図り自殺対策の強化を図る。

### <具体的な取組み>

平成24年4月1日に奈良県自殺対策基本指針が施行され、奈良県における自殺対策が始動し、市町村における自殺対策の取組内容が提示され、当町においても平成24年度末より自殺対策に取組むこととなった。

平成24年11月 三宅町自殺対策庁内連絡会議準備会議の実施

- ① 自殺対策大綱について
- ② 奈良県自殺対策基本方針について
- ③ 三宅町の現状と庁内連絡会議について

平成25年1月 ゲートキーパー養成事業

対象者:民生委員、ケアマネージャー、ヘルパーなど対人援助サービス従事者

目的:相談対象者の変調に気付き、話を聞いたり支援機関につないだり、「自殺予防」の視点をもって活動できる人材を養成する。

平成25年2月 ゲートキーパー養成事業

対象者:役場職員

目的:職員の自殺対策の理解を促し、関係部署との緊密な連携により自殺対策を推進するための基盤整備を行う。

自殺対策は、長期的な取組みが必要である。

自殺予防を推進するために、自殺予防に対する正しい知識を持った人材を養成し、身近な人同士で支え合うことができるよう、これらの事業を継続し、さらに充実をさせていく予定である。